千葉市 いまむかし

千葉市は1921年（大正10年）1月1日に市制を施行してから、2021年（令和3年）で100周年を迎えました。

千葉市のいまとむかしを写真で振り返ります。

問広報広聴課 ☎245-5014 FAX245-5796

千葉市誕生

1889年（明治22年）4月1日、市制・町村制の施行とともに、千葉町・寒川村・登戸村・黒砂村・千葉寺村が合併して千葉町が誕生し、県庁所在地となりました。

千葉町は1921年（大正10年）1月1日に市制を施行し、千葉市が誕生しました。

千葉公園（現羽衣公園）の祝賀式

夜遅くまでちょうちん行列が行われ、まちは一日中、祝賀ムードに包まれました。

祝賀アーチ

旧国鉄千葉駅前（現市民会館）には祝賀アーチが作られました。

街並みの移り変わり

時代とともに、街並みは大きく変わっていきました。

銀座通り

昭和30年代

2020年（令和2年）

千葉駅前大通り

1965年（昭和40年）ごろ

2020年（令和2年）

JR誉田駅前

1965年（昭和40年）

2020年（令和2年）

JR都賀駅周辺

1968年（昭和43年）

2020年（令和2年）

駅の移り変わり

JR千葉駅

最初の千葉駅

1894年（明治27年）、総武鉄道により市川～佐倉間に鉄道が開通し、千葉駅が開業。 印旛沼開発文庫所蔵

戦後の旧国鉄千葉駅

1927年（昭和2年）に改築。

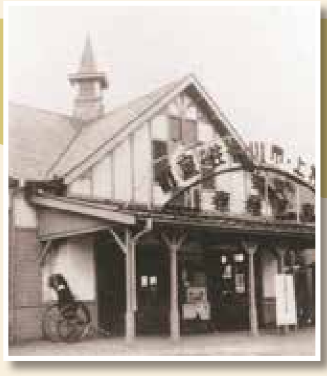
移転後の民衆千葉駅

1963年（昭和38年）に現在の場所に移転。地元と共同で建設し商業施設を併設したため、民衆千葉駅と呼ばれました。

現在のJR千葉駅

2016年（平成28年）、建て替えにより新しく生まれ変わりました。

京成千葉中央駅



旧京成千葉駅

1921年（大正10年）、京成電気軌道により船橋～千葉間が開通。

移転後の京成千葉駅

1958年（昭和33年）に、旧国鉄本千葉駅があった場所に移転・開業。

現在の京成千葉中央駅

1987年（昭和62年）に、京成千葉駅から改名。

市庁舎の移り変わり

最初の市庁舎

1913年（大正2年）11月に完成した町役場の庁舎を、そのまま市庁舎として使用。

印旛沼開発文庫所蔵

2代目市庁舎（旧長洲庁舎）

1940年（昭和15年）に谷津遊園から移築され、1961年（昭和36年）まで使用。

3代目市庁舎（長洲庁舎）

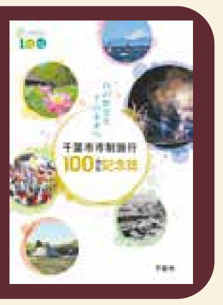
現在の県警察本部のある場所に、1963年（昭和38年）に完成。

4代目市庁舎

1970年（昭和45年）に千葉港に新築・移転。

新庁舎完成予定図（5代目）

2023年度（令和5年度）、供用開始予定。

この特集は、「千葉市市制施行100周年記念誌」から抜粋しました。記念誌は、市政情報室と郷土博物館で購入（200円）または図書館やホームページで閲覧できます。

詳しくは、 千葉市 100周年記念誌 🔍